東京南翔会 社会人・都市対抗野球観戦ツアーのご案内

東京南翔会 会員の皆様へ

このたび懇親イベントの一つとして、毎年7月に東京ドームで開催される、社会人野球の全国大会、 都市対抗野球を、格安の値段で特別席での観戦ツアーを開催いたします。

社会人野球は、全国各地で活動する社会人チームにより行われ、そのチームは企業、クラブ、 ひいては公務員(警視庁・自衛隊など)などによる編成です。

クラブチームで馴染みがあるのは、茨城県で活動する茨城ゴールデンゴールズで、数年前まで 俳優の萩本欣一が監督を務めていたことから、欣ちゃん球団として親しまれてきました。

この欣ちゃん球団は、今年は地区予選で敗退しましたが、6月5日現在、北海道では千歳航空 自衛隊が、地区の最終予選まで残っています。

こうした各地を代表する社会人チームで、地区予選を勝ち上がって本選に進めるのは、全国約200 チームのうち32チームで、その32チームには、前年の大会を制したチームが無条件で含まれます。

ちなみに昨年都市対抗の覇者は、岐阜県大垣市の西濃運輸です。

都市対抗野球は、東京都4チーム、北海道1チーム、東北2チームなど、地区内の所属チーム数に応じて枠が決められ、今年の東北からはJR東日本(仙台市)と、日本製紙石巻(石巻市)というように、チームが登録する自治体名が表に出て、それぞれの市町村代表として挑みます。

本選に出た場合、企業は自社および関連会社の社員を多数動員し、かつ当該の市町村からは応援ツアーが組まれ、おらが郷土の代表に熱の入った声援を送っています。

また多くの自治体からは、その首長(市長・町長。東京の場合は知事)も応援に現れます。

約45000人収容の東京ドームに、土日などは1試合で40000人以上が入ることもあります。

また都市対抗は、各チームの応援団による派手な応援合戦が繰り広げられ、主催の毎日新聞による応援団コンテストもありますので、各応援団は非常に気合が入っており、鮮やかな応援を展開します。(多くはリーダー、チア、吹奏楽の3部編成)

その応援団に加えて、出場チームの地元から駆け付けた郷土芸能の団体が、曲・踊り・太鼓 などを披露し、かつご当地キャラクターの着ぐるみが集結します。

そのエンタメ性があふれる応援風景だけを見ていても十分に楽しめます。

社会人野球には、毎年秋に行われるドラフト会議の選択候補生が多数おりますので、そうした 逸材の技量を確かめに足を運ぶ方々もいます。

ともあれ、そうした雰囲気は球場でしか味わえませんので、ぜひ東京ドームに足を延ばして いただければと思います。

今回惜しくも東北予選で敗退した TDK は、もし本選に出ていれば、にかほ市の代表でした。

我々が観戦予定の19日第3試合の枠に、同じ東北の仙台市か石巻市が含まれれば、同じ東北地区の代表として、見応えが増すに違いありません。

つきましては、観戦を希望される方は、**下記の要領にてお申し込みをお願いいたします**。 観戦日時:

2015 年 7 月 19 日(日) 18:00 からの第 3 試合 (社会人野球の所要は大体 2 時間 30 分です) 日本製紙石巻と横浜市の JX ENEOS の対戦

*:日本製紙石巻野球部は東日本大震災から復旧した「紙つなげ!」(佐々涼子著)にも出てきます。

集合場所•時間:

東京ドーム正面出入り口(22番ゲート)ドームを正面に見て右手の当日券売り場付近に<u>17:30</u> (東京南翔会と書かれたボードを掲げています)

(東京ドームは JR 総武線・都営三田線水道橋駅、東京メトロ丸の内線・南北線後楽園駅、都営大江戸線春日駅などからいずれも徒歩 5 分圏内です)

連絡先:

鈴木(17期) ssuzuki@proco-air.co.jp

申込期限: 2015年7月15日(水)まで

なお7月19日当日の連絡先として、下記をお控えください。 鈴木(17期) <u>bathmons@ezweb.ne.jp</u> 090-3804-4928

皆さまとともに観戦できることを、心待ちにしております。